

「敦賀市こどもの国」リニューアルに関するワークショップ結果

1. 概要

- 開催日時：令和5年2月19日（日）10：00～11：30
- 開催場所：敦賀市こどもの国 1階ホール
- 参加者：子育て世代や市内保育園、小学校関係者 23人
- 議題：4グループに分かれて、「リニューアルコンセプト」、「屋内施設のリニューアル」、「屋外施設のリニューアル」について意見交換

2. ワークショップの意見まとめ

【リニューアルコンセプトについて】

- 親も子どもも一緒に遊び・楽しめる場所
- 自然や生き物に触れ、敦賀の良さを感じられる場所
- 木のぬくもりを感じられる空間、五感を刺激できる施設
- どんな年代でも安心して利用でき、楽しめる場所
- 雨の日も暑い日も、寒い日も雪の日もいつでも子ども達が全身を使って、中でも外でも遊ぶことができる場所
- キッズパークつるがやウェルネス広場とは異なるコンセプト「だれでも、選んで楽しめる空間」
- 季節に応じたイベントや行事を通じて文化的な遊びや体験ができる場所

【屋内施設のリニューアルについて】

- 魚や海を体感できる最新技術+本物の生き物を見れるアクアリウムがあると良い。
- 小さな子どもが多く利用するので、靴の脱ぎ履きが少なくすむような空間にして欲しい。
- 知育をテーマに遊びと学びができる空間にしてはどうか。
- 子どもが遊びながら、寝そべりながら絵本や漫画、図鑑などを読めるような空間があると良い。
- リラックスしてゆったり過ごせる空間や飲食ができるスペースが欲しい。
- アトムASAOBランドは古くて暗い印象なので、改善すべき。
- 壁を使ったり、屋内アスレチック等アクティブに遊べる屋内遊具が良い。
- 屋内は1階と2階とで対象年齢を分けてエリア区分し、遊べる内容や設備も変えてはどうか。
- 音で遊んだり、3D映像が見れたり、デジタルを活用した新しい体験と遊びができる設備があると良い。

【屋外施設のリニューアルについて】

- 思い切り体を動かせて、小さい子も楽しめる遊具が欲しい。
- 市内にない、ここにしかない変わった遊具や色んな年代のこどもが遊べるような誰でも遊べる遊具があると良い。
- 遊具は多く利用されているので、アスレチック系の大型遊具を増やしても良いのではないか。
- ボール遊びができるようなエリアがあっても良い。
- 親が見守りやすい空間であった方が良い。
- 日陰や椅子、雨よけなど休憩しながら遊んだり、親が見守りできるような施設が欲しい。
- こどもが使える屋外トイレや手洗いスペースがあると小さいこども連れの親にとって安心して遊べる空間になる。
- 屋外の児童遊園の道がボコボコなので綺麗にして欲しい。